

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

## お知らせ &lt;&lt;Information&gt;&gt;

- 1 2021(R3)年度 中四国支部医学検査学会 (第54回) WEB開催に変更!
- 2 日臨技より 臨床検査技師のワクチン接種について宮島会長のメッセージ
- 2 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種基礎研修(座学)について
- 2 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の臨床検査技師による実施のための研修について(第二報)
- 4 第1回細胞検査士1次試験対策研修会~婦人科・乳腺・甲状腺~
- 5 呉地区血液研修会のお知らせ
- 6 血液研修会のお知らせ
- 6 第1回 東部地区一般検査研修会のお知らせ
- 7 輸血研修会のお知らせ
- 7 第1回 東部地区生理検査研修会のお知らせ
- 8 季刊誌 Pipette vol.31 発刊のお知らせ

## 報告 &lt;&lt;Report&gt;&gt;

- 3 令和3年度定期総会 報告
- 4 第70回日本医学検査学会参加報告

## 2021(R3)年度 中四国支部医学検査学会 (第54回) WEB開催に変更!

2021年11月20日~21日に岡山コンベンションセンターで開催予定だった中四国支部医学検査学会がWEB開催(オンデマンド配信)に変更になりましたのでお知らせします。

会名: [2021\(R3\)年度 中四国支部医学検査学会 \(第54回\)](#)

テーマ: いどむ!! その先にみる未来は…。

会期: 【オンデマンド配信期間】

12月3日(金)正午~12月26日(日)23:59

会場: WEB開催(オンデマンド配信)

学会長: 木村 泰治

## 日臨技より 臨床検査技師のワクチン接種担い手について宮島会長のメッセージ

会員各位

会員の皆様方におかれましては、医療現場等において日夜ご活躍のことと存じます。

さて、既に報道等でご存じのことと思いますが、政府は新型コロナウイルス感染症の制圧に向けて、一日100万回のワクチン接種の目標を立て、国内の医療資源を総動員して取り組むことになりました。

その中で、医行為であるワクチン接種要員（担い手）を、医師・看護師に加え、特例で認めた歯科医師の他に、臨床検査技師と救急救命士にも拡大する方針が示されました。このことについて、日臨技は先月から情報収集するとともに、担当省庁と法制度上の課題等について協議しており、全く驚くことではありません。

接種要員として薬剤師がその候補に挙げられたことで、会員内外から「臨床検査技師が実施すべき」との指摘が多く寄せられた一方、慎重な意見もあったが、5月19日関係省庁に“臨床検査技師を担い手”として活用を求める要望書を提出しました。

政府の方針に基づき、5月25日厚生労働省から本会に、これを進めるための検討会への委員派遣を依頼され、本会から横地副会長を派遣し私達の考えを反映することにしました。そして、5月26日、第1回の検討会が開催され、急ピッチで作業が進むと思われまます。

今後、予想される展開として、法的に特例で認めた歯科医師と同様に、資格法改正ではなく、「違法性の阻却」との措置で行い、一定の条件下で臨床検査技師にワクチン接種を認めることになるかと考えます。一定の条件下については、2～3時間ほどの基礎・実技研修と接種場所を集団接種会場に特定すること等が阻却の論点になるかと思えます。一日も無駄にできない緊迫した状況ですので、6月初旬には結論がでるのではないかと思います。

今後、新たな情報がありましたら、随時ご報告します。詳しい説明もして参ります。

5月21日タスクシフト関係の法案が国会で成立し、臨床検査技師の業務拡大が図られ、日臨技の執行部・事務局も各種通知の処理や厚生労働大臣が指定する研修を受講することが求められていますので、当該研修の指定の告示を当会が受けるべく準備を進めており、慌ただしくなる中でこのような事態を迎えています。

更に、会員の皆様にとっても増大する検体採取やPCR検査で負担が増している中で誠に恐縮ですが、現況をご理解いただき、今後の対応についてご協力いただきますよう、よろしくお祈りします。

私達、臨床検査技師に政府も国民からも期待され、注目もされています。今まで培ってきた技術・知識・経験をもって皆様で結集すれば、この社会的要請に十分応えられます。

今こそ、「国難に立ち向かう臨床検査技師」を目指して、勇気を持ってしっかりと取り組んで参りましょう。日臨技も役員一同頑張ります。どうかよろしくお祈りします。

令和3年5月27日  
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
代表理事会長 宮島喜文

## 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種基礎研修（座学）について

6月18日より「[新型コロナウイルス感染症のワクチン接種基礎研修（座学）](#)」が始まりました。約150分の講義となります。

詳しくは日臨技ホームページをご覧ください。

## 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の臨床検査技師による実施のための研修について（第二報）

「[新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の臨床検査技師、救急救命士による実施のための研修について（第2報）](#)」（令和3年6月17日厚生労働省医政局医事課、厚生労働省医政局地域医療計画課、厚生労働省健康局健康課予防接種室 事務連絡）が発出されました。

詳しくは日臨技ホームページをご覧ください。

## 令和3年度定期総会 報告

令和3年6月12日(土)広島市民病院 中央棟10階講堂において定期総会が開催された。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、当会としては初の取り組みとなる、電磁的議決権行使を議決の主体として取り入れた総会となった。

総会に先立ち小川渉外法規部長の進行のもと、令和2年度会員表彰式が行われた。学術業績者表彰1名、学術奨励賞1名、永年職務精励者表彰16名、計18名の表彰者のうち1名が出席され、会長から表彰状と記念品が贈られた。受賞者18名を代表して学術業績者表彰を受賞された広島市立広島市民病院の河野浩善氏より謝辞が述べられた。表彰式の最後に、受賞者と会長とで記念撮影が行われた。



定期総会は開始され、坂田事務局長主導のもと議長の選出が行われた。出席者のうち立候補者無しのため、会場参加者より広島市立安佐市民病院の増原美幸氏が推薦され、満場一致で承認された。以降は議長により議事は進行された。資格審査委員兼議事運営員は以下の表のとおり選出された。定期総会資格審査について、出席者・書面評決・委任 総数1064名と総会員数1797名の過半数に達し総会は成立した。昨年度から導入が始まった電磁的議決権行使であったが、今年度からは主体を電磁的手段に置くことで集票や集計作業の時間が大幅に削減された。この体制のために広臨技WEBサイトへのログイン方法も変更となったが、会員の皆様には広く理解して頂き、電磁的議決権行使で1022票と多くの投票が確認された。

第1号議案の令和2年度事業報告では、森田会長より創立70周年記念式典が延期となり、その他も多くの事業が中止や延期となったことに関する報告とお詫びがあった。事務局からは、Web会議用アプリケーションWebexを選択し契約したこと。それを使用し理事会をはじめとする各種委員会の会議等を実施するインフラを整備した旨等の報告があった。学術部からは新型コロナウイルスにより研修会がほぼ中止となり、従来の集合形式の代替となるツールとして上記のWebミーティングシステムを導入・使用し、生涯教育講座を実施したこと等の報告があった。渉外法規部からは従来行っていたピンクリボンdeカーブをはじめとする公益事業や検査と健康展が新型コロナウイルスの影響により中止となったこと、その中で広島県からの委託事業である広島県エイズ日曜検査事業については実施した報告があった。組織調査部からも新型コロナウイルスの影響により例年行ってきた事業が非開催であることが報告された。全ての報告で新型コロナウイルスに関連する単語が散見され、いかに組織運営に大きな影響を及ぼしたのかが分かる。



第2号議案は令和2年度決算報告、第3号議案は令和2年度監査報告が行われ、第1号～第3号議案は賛成多数で承認された。

続いて第4号議案の令和3年度事業方針案では、以下の8項が会長より示された。①延期されていた当会70周年の記念式典の開催②会員資質向上と技師会組織の強化③臨床検査技師の社会的認知度の向上④精度管理、標準化、検査データの共有化⑤災害などへの対応強化⑥臨床検査技師要請教育の変更への対応⑦医師の働き方改革やタスクシフト/シェアなどの医療法改正による対応⑧2022年度に中四国医学検査学会が広島県で開催されることについて実行委員会を設置し準備を行う。続いて各部局からの事業方針の説明があった。

第5号議案の令和3年度予算案が説明された。第4号、第5号議案ともに賛成多数で承認された。

第6号議案では名誉会員の推薦に関し、表彰審査委員会の田川豊政委員長より、名誉会員として白石幸雄氏を推薦された。議案は賛成多数により承認された。

その他議事運営委員会からの緊急議案や動議はなく、議長より総会の議事がすべて終了したことが告げられ、総会役員および書記の解任の後、無事終了となった。

最後に有谿副会長の閉会の辞により、すべての総会日程が終了した。

## 第 70 回日本医学検査学会 参加報告

5月15日から6月14日の期間において第70回日本医学検査学会がWeb開催されました。今回の学会のメインテーマは「What to do in the future～臨床検査の深化と進化 (Deepen&Evolution)」と掲げられ、臨床検査技師の未来には何があるのか、そのためには今、何をすべきかを考えさせられる学会となりました。Web開催はオンデマンドによる配信のため、ほとんどのプログラムが期間中であればいつでも視聴可能となりました。さらに、各オンデマンド配信にはグッドボタンを押すことができ、一目で人気のプログラムが分かるという現代のSNSを彷彿とさせるシステムが導入されていました。そして、各発表演題にはQ&Aが設けられ、演者との意見交換が可能となっていました。

そして、今回のWeb開催のきっかけとなった新型コロナウイルス感染症に関しては、COVID-19の分野としてシンポジウム・一般演題ともに多くの発表がされていました。COVID-19に対するPCR検査の運用方法が提示されたり、各社が発売したSARS-CoV-2の抗原・抗体検査試薬の検証が行われたりしていました。今後はSARS-CoV-2に対するワクチンの効果判定として、抗体検査の有用性が示されていくことが考えられます。企業展示に関しても各社Webで機器の説明動画を公開したり、バーチャルブースを用いて見やすく説明したり、メーカーそれぞれの個性が感じられました。

私は5年前に開催された第65回日本医学検査学会も広報部として取材させていただきました。当時の日本医学検査学会は神戸で開催され、会場近くではアニメのイベントも行われており、人がとにかく多く、その土地全体として盛り上がっていたことを覚えています。まさか5年後の全国学会が会場の広さも人の多さも実感することのできない学会になるとは思っていませんでした。しかし、Web開催だからこそ、期間内であればいつでもどこでも学会を視聴することができると思いますし、演者や講演者にはQ&Aを通じて質問をすることもできます。その時代に応じて学会も変化していくものなのだなと感じました。

5年後の学会は、仮想空間に会場が設けられたりするかもしれません。そんなまさか！？と思いますか？でも、5年前にはWebで学会が開催されることも、まさか！？と思っていましたからね。今後もまさかと思うような時代の変化に順応した学会になれば良いなと感じました。

(広報部 村田竜也)

## 第1回細胞検査士1次試験対策研修会～婦人科・乳腺・甲状腺～のお知らせ

開催日時：2021年7月10(土) 13:00～17:00

開催方法：Web研修会(Webex使用)

配信場所：広島大学病院

生涯教育：専門-20点

### ●1次試験対策(画像試験対策)

演題1 婦人科

講師：荻野 恭平 技師 福山市民病院

演題2 乳腺・甲状腺

講師：菅 亜里紗 技師 呉医療センター・中国がんセンター

### ●教育講演

演題3 婦人科細胞診の基礎

講師：花岡 香織 技師 市立三次中央病院

申込方法：下記の事前参加登録をお願いします。

URL：<https://www.hiroringi.or.jp/>

※本研修会に参加するには広臨技 WEB サイトの会員登録が必須になります。

・4月20日12:00までに日臨技会員登録されている会員は、日臨技会員番号、仮パスワードで広臨技 WEB サイトの会員登録済です。

・4月20日12:00以降に日臨技会員登録された方は、広臨技ウェブサイト会員登録をお願いします。

URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：2021年6月11日（金）～7月2日（金）まで

レポート入力期間：2021年7月10日（土）～7月17日（土）まで

担当：病理検査部門

## 呉地区血液研修会のお知らせ

開催日時：2021年8月5日（木）18:00～19:30

開催方法：Web研修会（Webex使用）

配信場所：中国労災病院・呉医療センター

生涯教育：専門-20点

呉地区血液研修会では「新人講師による研修会」を開催します。

研修会講師の経験の少ない方に「講師」の経験をしていただき、今後の活動の糧にさせていただきたいと想い企画しました。

演題1. 凝固検査について

講師 亀谷 真実 技師 中国労災病院

演題2. クロスミキシングについて

講師 高坂 菜摘 技師 呉医療センター

ぜひ皆さんも研修会を受講して新人講師に「質問」してください。

よろしくお願いします。

申込方法

申込方法：下記の事前参加登録をお願いします。

申込期間：7月5日（月）～7月21日（水）

URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

レポート入力期間：8月5日（木）～8月12日（木）

レポート入力はこちら ⇒ 準備中

担当：呉地区理事

## 血液研修会のお知らせ 末梢血形態から考える ～リンパ球系細胞～

開催日時：2021年8月7日（土）14:00～16:00

開催方法：Web研修会（Webex使用）

配信場所：広島赤十字・原爆病院

生涯教育：専門-20点

演題1：プレ染色調査の結果と評価方法の報告

講師：西村 龍太 技師 広島赤十字・原爆病院

演題2：末梢血スライドカンファレンス ～リンパ球系細胞を中心に～

講師：塔村 亜貴 技師 広島赤十字・原爆病院

演題3：症例検討1

講師：原 麻美子 技師 県立広島病院

演題4：症例検討2

講師：毎田 昇平 技師 広島大学病院

※症例検討のデータは7月中旬より、カレンダーに掲載予定です。

申込方法：下記の事前参加登録をお願いします。

※本研修会に参加するには広臨技WEBサイトの会員登録が必須になります。

未登録の方は事前登録できません。 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：2021年7月1日～2021年7月31日（木）まで

レポート入力期間：2021年8月7日（土）16:00～8月15日（日）まで

担当：臨床血液検査部門

## 第1回 東部地区一般検査研修会のお知らせ

開催日時：2021年8月21日（土）14:00～15:30

開催方法：Web研修会（Webex使用）

生涯教育：専門 20点

演題1：尿中赤血球形態について

講師：能宗千帆 技師 福山市民病院

演題2：日臨技 精度管理報告

講師：和田栄津子 技師 福山市医師会健康支援センター

申込方法：

広臨技ホームページより事前参加登録をお願いします。

参加希望の方は、広臨技WEBサイトの会員登録が必要です。

未登録の方は会員登録をお願いします。

【広臨技ホームページ】<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間 : 2021年7月19日(月) ~ 2021年8月9日(月) 23:59まで

レポート入力期間 : 2021年8月21日(土) 15:30 ~ 2021年8月29日(日) 23:59まで

担当 : 東部地区理事

## 輸血研修会のお知らせ

開催日時 : 2021年8月21日(土) 14:30~16:00

開催方法 : Web研修会 (Webex 使用)

生涯教育 : 専門 20点

演題 1. 令和2年度精度管理 (報告&解説)

柏原 真由 技師 (広島大学病院)

演題 2. 最新の輸血情報

山口 和美 技師 (広島県赤十字血液センター)

申込方法 : 広臨技ホームページより事前参加登録をお願いします。

参加希望の方は、広臨技 WEB サイトの会員登録が必要です。

未登録の方は会員登録をお願いします。

【広臨技ホームページ】<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間 : 2021年7月10日(土) ~ 8月12日(木) まで

レポート入力期間 : 2021年8月21日(土) 16時 ~ 8月28日(日) まで

担当 : 輸血細胞治療部門

## 第1回 東部地区生理検査研修会のお知らせ

開催日時 : 2021年9月11日(土) 14:00~15:30

開催方法 : Web研修会 (Webex 使用)

生涯教育 : 専門 20点

演題 : 下肢動脈超音波 ~スクリーニング検査 (病変の見つけ方) ~

講師 : 松田浩明 技師 公立学校共済組合中国中央病院

申込方法 :

広臨技ホームページより事前参加登録をお願いします。

参加希望の方は、広臨技 WEB サイトの会員登録が必要です。

未登録の方は会員登録をお願いします。

【広臨技ホームページ】<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間 : 2021年8月9日(月) ~2021年8月30日(月) 23:59まで

レポート入力期間 : 2021年9月11日(土) 15:30~2021年9月19日(日) 23:59まで

担当 : 東部地区理事

## 季刊誌 Pipette vol.31 発刊のお知らせ

「配布協力施設」を現在募って、施設内の待合などで患者様、ご親族様に読んで頂いております。配布協力施設登録申込用紙をご利用ください。お問合せ先は [PIPETTE 事務局](#) まで。

- The interview 瀬古利彦 走り抜けた半生
- 臨床検査技師のつぶやき アレルギー
- 抽選で景品が当たる！ クロスワード
- 漫画で見る臨床検査 SUPER 臨床検査技師 財前カオルの検査ファイル  
FILE no.05 0-157
- 臨床検査技師が地元を紹介！ 全国漫遊記 廿日市市（広島県）



広報部連絡・専用 E-Mail < [koho@hiroringi.or.jp](mailto:koho@hiroringi.or.jp) >

次号速報の原稿〆切は 7月15日です